



# ながの

2023.11.1

No.137



公益社団法人  
長野県看護協会

特集

## 第42回 長野県看護研究学会 — P2-3

つなぐ看護	P4-5
支部だより	P6-7
県への要望書提出・理事会報告	P8
輝くプラチナナース	P9
ナースセンターだより	P10-11
お知らせ広場	P12



諏訪市止諏訪霧ヶ峰車山肩  
ランチタイム



# 第42回長野県看護研究学会

つなぐ看護 多様な社会で生きる

2023年10月7日(土) 9:00～16:30

会場 長野県看護協会会館 (ハイブリッド形式)

第42回長野県看護研究学会 学会長 松本 清美

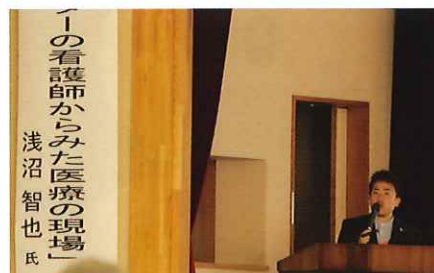
10月7日に「第42回長野県看護研究学会」が開催されました。昨年に引き続きハイブリッド形式での開催でしたが、今年は企業展示やランチョンセミナーも開催し、会場に多くの皆様の参加をいただきました。学会委員の皆様をはじめ多くの方のご協力により無事に開催ができたことを心より感謝申し上げます。

さて、学会のテーマは「つなぐ看護—多様な社会で生きる—」でした。口演発表では貴重な経験から多くの知見を得、シンポジウムでは多職種のシンポジストからすべての職種が患者に向かっていくことの重要性、それぞれが理解しあい自律していくことの大切さ、教育講演の浅沼智也氏からは、多様な患者、医療者が存在する中で、すべての人が安心で

きる医療を提供するために、今一度医療現場全体で考えていくことが必要なだと共通認識いたしました。

そして特別講演では小平奈緒氏のご自身の人生経験からのお話を映像とともに伺い、「知るを愉しむ」「信頼と自律」など看護に通ずる多くの示唆をいただきました。

職、性、年齢、経験などあらゆる状況において、そのままを受け入れられる社会を目指し、皆様のつなぐ看護の実践に期待し、看護研究学会もまた次回へとつながっていくことを報告させていただきます。





## 第 42 回長野県看護研究学会 つなぐ看護 多様な社会で生きる

### プログラム

#### ★特別講演★

##### 「唯一無二の自己表現へ」

講師：小平奈緒氏（相澤病院）  
平昌冬季オリンピック大会  
女子スピードスケート  
500m金メダル、1000m銀メダル



#### ★教育講演★

##### 「トランスジェンダーの 看護師からみた医療の現場」

講師：浅沼智也氏  
看護師、映画監督、  
トランス男性



#### ★シンポジウム★ 「タスクシェアリングから看護の本質をもう一度考える」

## 第 42 回長野県看護研究学会の企画と開催

学会委員会 委員長 新美 三由紀

COVID-19 が 5 類感染症に移行し、2023 年度長野県看護研究学会は、看護協会会場に多くの会員が参集して、Face to Face でのご発表と、質疑応答やディスカッションができました。これも会員のみなさまのお力添えのお陰と、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

本年度は、会場参加可能人数を増やしつつ、ライブ配信も残したハイブリッド形式を継続しました。結果、会場参加 168、Web 参加 85 と 250 人を超える会員から申し込みがありました。当日の参加人数は、アンケートとともに現在集計中です。

また、演題登録期間は延長しませんでした。不採用はなく、研究報告 18 題、症例報告 8 題、業務報告 9 題の全演題を口演発表いただき、質疑応答時間も採ることができました。加えて、シンポジウムでは最新の話題で

あるタスクシェアリングに関して先行する医療機関からご発表いただき、小平奈緒氏の特別講演、同じ看護職でトランスジェンダーの浅沼智也氏からの教育講演、お弁当をご提供しての 2 つのランチセミナーと、盛りだくさんの内容でした。ようやく、本来の学会が戻ってきた感があります。ハイブリッド学会の形も整いましたので、来年以降も継続できそうです。







## 業務ではなく看護することを大切に

諏訪赤十字病院 野田 知子

看護って楽しい、看護のチカラってすごい、看護師にしかできないことがある、そう教えてくれたのは就職してからの5年間、一緒に働いた上司や先輩方でした。当時、看護指示にあげられた患者さんのケアを、時間に追われながらなんとかこなすだけの日々に、やりがいのなさを感じたことがありました。その思いを先輩に伝えたところ、私は「看護」ではなくただの「業務」をしていたことに気づきました。患者さんに行っているケアの意味付けを行い、先見性を持って看護をする大切さを教えて頂きました。それから15年、現在私は皮膚・排泄ケア認定看護師として、組織横断的に創傷・褥瘡ケアやストーマケアに携わっています。知識や技術を実践でスタッフに伝えるだけではなく、患者さんの背景やケアの根拠、その先にある患者さんの

生活を考慮して「看護」することの大切さを伝えるよう意識しています。そして、忙しいなかではありますが“ケアの中心はいつでも患者さん”であることを忘れないようにしています。非日常である入院生活のなかで安心して治療に望めるように、一番身近にいる看護師だからこそ、患者さんとその家族の思いを大切に看護をしたいと考えています。



看護職全体のつながりを大切にしたいと考えています。



## 「世代をつなぐ看護～先輩たちからつながれた看護と次世代につなぎたい看護～」

浅間総合病院 横田 れい奈

私が働く中で得た、補助人工心臓管理技術認定士という資格があります。当時在籍していた病棟で人工心臓を看護する機会があり得たものです。残念ながら現在は資格を維持する環境ではないですが、得た知識や経験は、場所を変えた今でも活かされていると思います。資格を取る事、それを維持する事は多くの努力と周囲のサポートが無ければ成り立ちません。当時の先輩方が様々な事にチャレンジする姿を見て、私自身も資格取得にチャレンジしました。現在は透析室に在籍し、年も重ね、体力や知力も当時と比べ衰えを感じる時もありますが、今まで得た知識や経験は、後輩となる看護師に伝えていきたい、また、若手看護師が、資格や様々な事にチャレンジ出来るようサポートしたいと思い

ます。もちろん自分自身も様々な事にチャレンジしていきたいです。近年、新型感染症や超高齢化社会など、医療現場で対応に変化が求められる場面が増えました。実際にコロナ禍では、多世代、多職種と協力しなければ、乗り越えられない場面が多くあり、繋がりがいかに重要かを強く実感した数年でした。こうした経験は、今後、次の世代に繋げていけるよう、日々努めていきたいと思いません。



あさまんぼう  
(浅間総合病院キャラクター)





## 次の世代に繋げたい看護

長野県木曾保健福祉事務所 健康づくり支援課 片桐 志帆

私自身、まだまだ先輩方から教えていただくことが多いです。自分が意識していることをお伝えしたいと思います。

私が次の世代に繋げたいことは「自分の中の引き出しを増やすこと」です。

看護職に関わる方は新生児から高齢者まで地域で暮らす様々な年代の方で様々な背景をお持ちの方と関わります。自分自身が体験していないことを相談されることが多いと思います。そのような時、私は自分が持っている頭の中の引き出しから相談されたことへの解決に近づけるような見聞きしたことを探す作業をします。この作業は看護職共通ではないでしょうか。

引き出しを多く持つこと、そしてその中身を増やすことは相談者さん、患者さんの様子や変化、気持ち等に気付くことに繋がると思います。

気付くためには知識や経験を保管する自分の引き出しを増やす必要があります。通常業務も大変だとは思いますが、ぜひ担当したことのない業務等に積極的にチャレンジしてみてください。私自身も引き出しを増やしている途中です。どこかでお会いした際は引き出しの中身を教えてください。

最後に先輩方には新人の頃から現在まで多くのことを教えていただき、ありがとうございました。これからもご指導よろしくお願いたします。



## 【中堅看護職編】

中堅看護職の方々に  
お聞きしました。

138号は3～5年目の  
看護師さんの  
つなぐ看護を  
お伝えします

## 世代をつなぐ看護～先輩たちからつながれた看護と次世代につなぎたい看護～ 昭和伊南総合病院 北原 真智子

私は新人の頃血液内科に配属され、がん看護を学びました。この患者にとって何が最善かカンファレンスし、白紙の看護計画用紙に手書きで看護計画を立て、今 ACP と広く知られる言葉になったことを、先輩看護師たちはその頃から行っていました。苦痛の強い患者さんのために泣きながら主治医に苦痛緩和を訴える先輩の姿は忘れられません。患者にとっての最善を考えること、それをカンファレンスして練り上げていくこと、私はそれこそ看護の楽しみだと思っています。

私は現在、再度同じ病棟に勤務しています。昔と変わらず患者にとっての最善を考えるようカンファレンスをしています。変わったことと言えば、私がそのカンファレンスを進める側になったことです。私も中堅と言われる世代に

なってしまったんだなあ、と感じます。さらに私は今臨床指導者も担っており、学生にも同じように患者の最善を考えられるよう支援しています。

超高齢化社会となり、退院支援や ACP の重要性は増えています。そんな中だからこそ、先輩から教わった看護の楽しさを、次の世代の看護師たちにも一緒に感じてもらえるよう、つないでいきたいと思っています。





# 支部 だより

特徴を踏まえ住み慣れた地域で暮らし続けられるように頑張っている各支部の活動を紹介します。

## 佐久支部

支部長 島崎 君江

佐久支部では、6月に佐久支部集会・市民公開講座「新型コロナウイルス感染症～何が起こり、何が変わり、そしてどうなっていくのか?～」を開催し、コロナ発生時から5類となった現在までの経過と対応についてお話を伺いました。9月には「コロナ禍に負けないで元気に働こう」と題してリフレッシュ研修を開催しました。「まちの保健室事業」は、商業型施設や地域のイベントに参加させていただいての開催を数回企画しております。11月には「マタニティフェスタ in 佐久」を助産師会共催で開催する予定です。支部の活動もコロナ禍以前に戻りつつあります。今後も会員や地域の皆様に役立つ活動に取り組んでまいります。

## 上田支部

支部長 吉田 久美子

令和5年度の上田支部の活動として、市民参加型の健康イベントや学校訪問による健康教育、研修会を企画しました。今年度はコロナ前に実施していた「まちの保健室」や「市民公開講座」等を、上田ケーブルビジョン（UCV）の協力のもと開催ができるよう準備を進めているところです。6月は「がん看護」、9月は「災害看護」をテーマに研修会を開催することができました。11月には、「意思決定支援」をテーマにアドバンス・ケア・プランニング（ACP）研修を計画しております。長野県の中でも総合病院が少数である上小医療圏では、救急医療や地域医療に期待される看護の役割は年々高まり、多様性が増していると感じています。様々な機能を有する病院・施設で働く看護職の皆様が、共通のテーマで学び、そして繋がりを持てるような研修ができればと考えます。今後も、長野県看護協会のご支援のもと、会員・地域社会に役立つ活動を支部役員で推進して参ります。



## 諏訪支部

支部長 西村 妙子

新型コロナウイルス感染症が5類に移行され、支部活動がコロナ前の様に実施できるようになりました。

6月は市民講座「人生会議 ACP について」の講演会を開催し、57名の参加がありました。8月の「災害時の心理社会的支援のコツ」研修会は、34名の参加があり、グループワークにて情報交換も実施することができました。11月は、「対人関係職員の大切にしたいコミュニケーション」研修会を開催し、グループワークも予定されています。

また、8月には、常設型の「まちの保健室」を4年振りに開催することができました。10月には、イベント型の「まちの保健室」を市町村のイベントに合わせ開催する予定です。





## 伊那支部

支部長 真木 喜子

今年度の支部研修では「依存症について理解を深める」というタイトルでこちらの医療センター駒ヶ根の足立医師にご講演頂きました。ネット依存やゲーム依存など聞いたことのある身近な依存症について理解を深めることが出来ました。

市民公開講座は災害をテーマに災害の基本、病気を抱えた方の日ごろの備え、認知症の方の災害支援という視点で講演会を開催しました。今すぐ準備することや、気に留めることが出来そうなことが多く続編を希望するご意見も複数ありました。

まちの保健室活動は高校の文化祭をはじめ、今年は4年ぶりに再開された長野県看護大学の文化祭にも参加することが出来ました。地域や世代を超えたつながる支部活動が少しずつ出来るようになり嬉しく思います。



## 飯田支部

支部長 木下 嘉代

飯田支部ではこれまでに2つの講演会と3か所のまちの保健室を開催しました。

9月9日に行った市民公開講座では「今からできる災害対策」DMAT 隊員・災害支援ナース・救急看護認定看護師であるスペシャリストを講師に迎え、ハイブリッドで市民を含め36名の参加で開催しました。現場で何が起るか、実際を見てきたからこそわかる、力のこもったお話を伺い、「今日この土日からの備えを」と、災害への備えや伝言ダイヤルの練習など、細やかに提案を頂きました。

まちの保健室は高校文化祭に伺いました。4年ぶり、手洗いチェッカーを初めて持参しました。若年層に広く看護職を知ってもらう機会ですが、健康チェックが主となる事もあり、開催内容については今後検討したいと考えます。支部役員の方々の素晴らしい協力のもと、来年も活動を継続してまいります。



## 2024年度長野県看護協会 改選役員及び推薦委員 2025年度日本看護協会 代議員及び予備代議員への立候補並びに推薦について

### 選挙管理委員会からのお知らせ

2024年6月15日(日)に開催される2024年度定時総会において、長野県看護協会の改選役員及び推薦委員、2025年度の日本看護協会の代議員及び予備代議員の選挙を実施いたしますので、立候補ならびに受付期間などについてお知らせいたします。

#### ●役職名と改選人数

- 1 長野県看護協会の理事 22名以内
  - (1)会長候補者 1名
  - (2)副会長候補者 2名以内
  - (3)専務理事候補者 1名
  - (4)常務理事候補者 3名以内
  - (5)職能理事 4名以内 (保健師職能理事、助産師職能理事、看護師職能Ⅰ・Ⅱ理事)
  - (6)地区理事10名以内 (佐久、上田、諏訪、伊那、飯田、木曾、松本、大町、長野、北信)
  - (7)准看護師理事 1名

#### ●届出について

- 1 立候補される方は、正会員5名以上の推薦を受けて、立候補届を選挙管理委員長あてに郵送ください。
- 2 推薦される場合は、あらかじめご本人の意思を確認した上でご推薦ください。
- 3 立候補届は、ホームページからダウンロードできます。推薦書が必要な方は、長野県看護協会事務局 (☎0263-35-0421) に申し出てください。

- 2 長野県看護協会の監事 2名
  - (1)本会の業務に運営に精通した監事候補者 1名
  - (2)会計制度及び関係法令に精通した監事候補者 1名
- 3 長野県看護協会の推薦委員 6名以内 (保健師・助産師・看護師の各1名以上)
- 4 日本看護協会の代議員 15名
- 5 日本看護協会の予備代議員 15名

### 推薦委員会からのお知らせ

2024年度改選役員、推薦委員および2025年度日本看護協会代議員、予備代議員の候補者について、ご推薦ください。

なお、推薦していただく方々につきましては、推薦委員会で協議の上、候補者として推薦を確定させていただきます。

#### ●役職名と改選人数

(選挙管理委員会からのお知らせと同じ)

【送付先】〒390-0802 松本市旭2-11-34  
公益社団法人長野県看護協会 宛

【届出締切日】 推薦締切 2023年12月22日(金)  
立候補締切 2024年3月14日(木)  
郵送の場合は当日消印有効

●選挙期日及び場所 2024年6月15日(日)  
長野県看護協会会館



# 2024年度 長野県への要望書

2023年10月23日（月）に、副知事、県議会議長、健康福祉部長へ要望書を提出してまいりました。

## 2024年度 県への要望 .....

### 1. 市町村保健師と保健福祉事務所保健師の育成支援と連携強化

- 1) 小規模町村保健師の採用と育成の支援
- 2) 市町村統括保健師の配置と活用及び保健福祉事務所の役割の充実

### 2. 大規模災害、新興感染症発生・まん延時の体制の構築

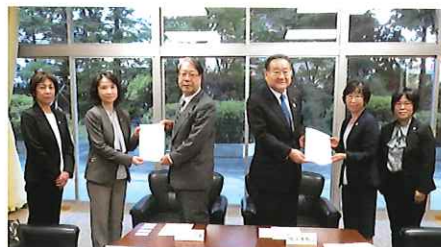
- 1) 新興感染症発生・まん延時に備えた看護職派遣体制整備及びBCP作成等における施設間連携への取組み
- 2) 医療的ケア児・者の避難体制整備への取組み推進

### 3. 訪問看護の提供体制の強化

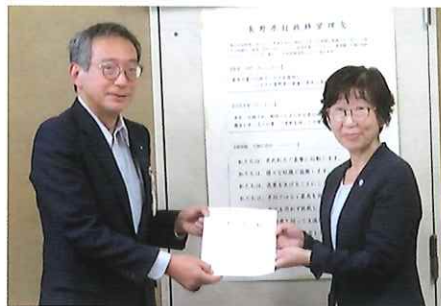
訪問看護総合支援センターの取組みへの支援

### 4. 質の高い看護提供体制の整備

- 1) 小規模施設の看護職への看護の質向上を目的とする研修等の促進
- 2) 専門分野における質の高い看護師の育成への支援



佐々木議長（右） 埋橋副議長（左）と協会役員



福田健康福祉部長



関副知事

## 理事会報告

### ○第5回理事会（9月28日開催）

- 8月9月の長野県看護協会の動き

#### 〈協議事項〉

- (1) 2024年度 長野県看護協会会員目標数について
- (2) 県への要望について
- (3) 役員賠償責任保険の加入手続きについて
- (4) リソースナース活動支援プロジェクトチームより特別委員会の設置について

#### 〈報告事項〉

- (1) 日看協理事会・政策会議報告
- (2) 第42回長野県看護研究学会について
- (3) 2023年度 資金運用計画について
- (4) 2024年度 事業計画・予算（案）編成スケジュールについて
- (5) 郡市医師会訪問の予定について

### ○第6回理事会（10月31日開催）

- 10月は2023年度上半期のまとめと次年度の事業計画立案に向けての会議となります。

#### 〈協議事項〉

- (1) 2024年度 活動方針（案）について
- (2) 賛助会員の認定について 他

#### 〈報告事項〉

- (1) ナースセンター事業上半期事業実施報告 他



# 輝くプラチナナース

「プラチナナース」とは、概ね50歳以上の熟練したスキルと豊富な生活体験を持つ看護職のことです。自身のキャリアを活かし、安定していて、誰からも頼りにされ、活躍中の看護職を紹介します。



佐久市立国保浅間総合病院 検査部門 採血室で働くプラチナナースの土屋悦子さんへインタビューを行いました。現在76歳になられます。

土屋さんは60歳で定年を迎えその後再雇用により、内科外来・心療内科外来で業務され、現在の採血室には7年前に異動となりました。週5日8時～13時まで働いていらっしゃいます。

土屋さんは6人家族で、毎朝6人分の朝食の準備をして出勤するそうです。電車通勤されており、8分乗車し、下車後徒歩10分で当院に到着するとおっしゃっていました。核家族が増えている現在、3世代同居され賑やかな家族がいることや毎日の歩行が健康に繋がっていると感じました。

## ★健康の秘訣は？

仕事をしていること自体が健康でいられることかな？特に意識していることはないです。

## ★仕事を続けられている理由？

周囲のスタッフの温かい言葉かけが何よりも励みになること。

昔一緒に働いた人から「がんばっているね」と言ってもらえたこと。

自分や家族が健康であること。

家族の協力があること。

周囲のスタッフに聞いたところ、採血室は検査技師が多く看護師が少ないため、看護ケアが十分にできないようです。手足の不自由な患者さんの検尿を取る際のお手伝いなどを土屋さんにしてもらえ大変助かっているとのことでした。また、採血が上手で患者さんから指名があるとも言っていました。まさに積み重ねてきた知識や経験を活かしていると言えるでしょう。

人生100年時代と言われる現代です。毎日感謝の日々とおっしゃっていましたが、いつまでも輝き続けていただきたいと思います。

取材を通し、土屋さんの終始穏やかで包み込むような優しさに感心いたしました。そして、自分のセカンドキャリアについて考える良い機会をいただき、本当にありがとうございました。

## 募集

70歳以上の方で、看護職として活躍している方を「看護ながの」で紹介させていただきます。自薦他薦は問いません。看護協会メールアドレス：kangonagano2023@nursen.or.jp  
2024年3月31日締切



# ナースセンターだより 第97号

## \*仕事をお探しの看護職の皆さん ナースセンターをご利用ください

### \*ナースセンターとは

長野県ナースセンターは長野県知事の指定のもと、長野県看護協会が運営する無料職業紹介所です。インターネット上の求人・求職サイトeナースセンターを通して看護職の確保・定着をお手伝いします。看護協会の会員・非会員を問わずご利用いただけます。看護職のお仕事探し、人材探しにぜひご利用ください。

### \*各種相談を受け付けています

看護学生や看護職のみなさんの就業に関する相談を受け付けています。個別相談では、就業場所の相談をするとともに就職に向けての各種研修会や相談会の案内なども行います。看護協会会館や県内各地ハローワークで相談に応じます。また、求人施設の人材探しの相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。

### \*eナースセンターに登録しご利用ください

eナースセンターは日本看護協会中央ナースセンターが運営する無料の求人・求職サイトです。ご登録いただくと全国の求人情報を検索でき、お仕事探しや人材探しが可能になります。パソコンやスマートフォンからご登録できます。入力等でご不明な点は長野県ナースセンターまでご連絡ください。



お問い合わせ TEL : 0263-35-0067

新規の登録はこちらから↓  
<https://www.nurse-center.net/nccs/>  
 または長野県看護協会のホームページの  
 バナーからサイトに  
 アクセスしてください。



## \*看護職のための福祉の職場相談会~知ってほしい福祉の職場~

長野県社会福祉協議会とナースセンター主催で、「看護職のための福祉の職場相談会」を開催します。看護職としての経験を福祉・介護の職場で活かしてみませんか?お気軽にご参加ください。



~参加無料・事前申し込み(当日参加も歓迎)・定員なし・服装自由~

日程・会場) 12月 6日(水) 13:30~ 諏訪会場(諏訪市総合福祉センター)  
 12月14日(木) 13:30~ 長野会場(ホテル信濃路)  
 12月21日(木) 13:30~ 松本会場(長野県看護協会会館)

内容) ①福祉の職場で働く看護職の体験談  
 ②参加事業所の採用担当者による求人内容の説明  
 ③求人事業所と求職者との個人相談  
 ※詳しくは長野県ナースセンターのWebページをご覧ください。







## \*看護力再開発研修会 【技術演習 / 採血・輸液コース】

採血・点滴の技術を身につけたい方を対象に、感染対策、採血、点滴の手順の講義と採血・点滴の実技演習を開催しています。5月から開催し、延べ22名の参加がありました。どの回も熱心に取り組む参加者の姿が見られます。講義・演習終了後には、復職について聞いてみたいことをテーマに交流会を実施しています。

松本会場は11月・1月・3月、長野会場は12月に予定しています。受講を希望される方は、長野県看護協会研修情報管理システムからお申込みください。ご参加お待ちしております。



## \*「プラチナナースセカンドキャリア支援研修」を開催しました。

人生100年時代と言われるなかで、セカンドキャリアの考え方とライフプランについて学び、将来像を考える機会とするための研修で、8月24日（木）松本会場、9月14日（木）長野会場で開催しました。69名の参加があり、講師の話に耳を傾け、自分の人生の棚卸をしたり、受講生同士で語り合ったりしました。

### 受講者の声

- これからの自分をみつめる良い機会でした。
- 漠然と考えていたことが、同世代、同じような環境下で、同じような悩みを持つ方と話せたことで視野が広がり、今後を考える糧となりました。

## \*冊子「介護・福祉の職場で働く看護職が伝えたい想い」第2弾をお届けします。

少子高齢化が進むなかで、看護職に求められる役割も活躍の場も広がっています。病院で働く看護職に注目が集まりがちですが、地域の介護や福祉の職場で働く看護職のことをもっと知っていただきたいと思います。11月にはお届けできる予定です。是非ご一読ください。



## \*長野県における 2022年度 離職調査の結果

### 正規雇用看護職員の離職率 経年変化

	長野県全体	全国全体	長野県新人	全国新人
2011年度	7.8%	10.9%	4.8%	7.5%
2012年度	8.7%	11.0%	8.1%	7.9%
2013年度	8.1%	11.0%	4.8%	7.5%
2014年度	8.4%	10.8%	6.4%	7.5%
2015年度	8.0%	10.9%	4.7%	7.8%
2016年度	7.0%	10.9%	6.8%	7.6%
2017年度	7.0%	10.9%	4.7%	7.5%
2018年度	8.6%	10.7%	5.2%	7.8%
2019年度	9.0%	11.5%	4.8%	8.6%
2020年度	7.2%	10.6%	5.7%	8.2%
2021年度	8.3%	11.6%	7.8%	10.3%
2022年度	8.6%		6.8%	

### 2022年度 長野県正規雇用看護職員の 離職理由

#### 正規雇用看護職員（全体）

- ①自分の心身の健康上の問題
- ②転居
- ③看護職として他の施設への転職

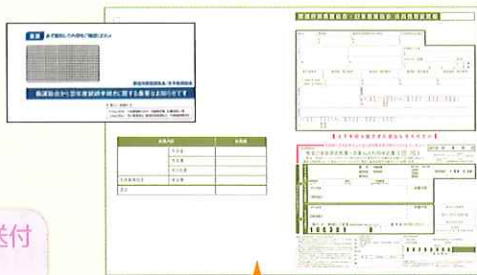
#### 新卒採用看護職員

- ①自分の心身の健康上の問題
- ②自分の能力や適正への不安
- ③人間関係の問題



## 2024年度継続の手続きが始まります!

皆様のお手元に順次  
「継続のお知らせ(会費のお知らせ)」が届きます



登録情報に変更がある方  
口座情報の登録が必要な方など

「会員情報変更届」を県協会へ送付  
または施設担当者に渡す

勤務先や自宅住所など  
変更したのに  
会員情報が違う

9月中旬の会員情報が印刷されているので  
キャリアースで確認いただき  
正しい会員情報になっていれば提出不要

免許番号が  
「0」になっていませんか?

会員専用ページ  
**キャリアース**

- ◆変更がなければ、提出は不要です。
- ◆変更前の登録場所に届いたお知らせは、県協会に返送されてきましたら、転送しますので、しばらくお待ちください。届かない場合は、ご連絡ください。
- ◆継続を希望されない方は、「退会届」を提出してください。  
※長野県看護協会のホームページからダウンロードできます。  
※「継続のお知らせ」は9月中旬の会員情報で発送されます。発送を止めることはできませんので、退会届提出後に「継続のお知らせ」が届きましたら、破棄ください。

## 会費納入をお願いいたします

口座振替  
2024年2月27日引落 残高をご確認ください

勤務先で取りまとめて納入  
施設担当者に納入方法をご確認ください

2月の口座振替の対象は、12月末～1月月初に登録されている口座です。詳しい日程は「継続のお知らせ」同封の案内手順をご参照ください。

銀行振込・コンビニ収納  
同封されている専用紙で納入してください

資金不足等で振替ができない場合は、  
ご自宅にコンビニ払込票が送付されます。

お問い合わせ先 長野県看護協会 会員担当 TEL0263-35-0421

**82Debit** 現金感覚で使えます!  
お支払いはその場で口座引落し  
ポイントも貯まります!

くわしくは  
こちら

〈初年度年会費無料〉  
※2年目以降は年会費1,375円(消費税等込)が必要になる場合がございます。

**八十二銀行**

睡眠と、  
空気と、  
水と、

TUK 東洋羽毛

**MAZDA CX-30**  
20S Proactive Touring Selection SIGNATURE STYLE

mazda

今の私たちに、  
ジャストサイズの  
SUV。

e-SKYACTIV G  
マイルドハイブリッドモデル

甲信マツダ

https://www.koushin-mazda.co.jp

新築  
そっくりさん

リフォームの第一歩は  
ホームページから

0120-456-204 住友不動産の新築そっくりさん